

真誠

学校だより
No.5
西東京市立
田無小学校
令和元年
9月2日

大規模改修工事(第一期)が行われ、二学期が始まりました。

校長 小林 宏

夏休み中、田無小学校は、大規模改修工事(第一期)が行われました。児童の安全を第一に、今年度は夏季水泳と補習教室を中止するとともに、校庭開放も中止するなど、児童・保護者・地域の皆様にご迷惑をおかけいたしました。

皆様のご理解のもと、本校舎の西側は、校舎外壁・内壁の塗装、トイレ・黒板・掲示板等の改修など、予定通りに工事を進めることができました。始業式に登校した子供たちは、「わー、すごい!とてもきれいになったね。うれしいな。」「トイレも、きれいになって、快適だね。」「田無小が、新しく生まれ変わったみたいだね。」など、歓喜の声をあげていました。

本校は、目指す学校像の一つに、「点検・清掃・整備を励行し、清潔と安全を確保する。」ことを掲げています。今回の改修工事を通して、子供たちに、ご尽力いただいた西東京市役所並びに工事関係者等、多くの方々への感謝の気持ちを育むとともに、「新しく生まれ変わった田無小」を末永く大切にしていこうとする心情や態度を育てていきたいと思えます。

保護者・地域の皆様方におかれましては、学校公開等において来校された折に、ご覧いただきたいと思います。

なお、校舎外壁塗装につきましては、子供たちの安全を十分に配慮しながら、暫くの間、工事を継続させていただきますことをご了承ください。また、本校舎の東側につきましては、来年の夏休みに、今回と同様の工事(第二期)を実施する予定となっております。



■熱中症予防について■
九月も残暑が予想されます。細心の注意と判断、指導の徹底により、子供たちの安全を確保してまいります。

★二年二組の担任について★

担任の袖川茉莉子教諭は、出産に向けてお休みをいただくことになりました。九月五日からは、櫻井由美子教諭が担任として着任いたします。これまでと同様、ご理解・ご協力をお願いします。

◆教育実習生が養護教諭を目指してがんばっています◆

九月二日から九月二十四日まで、帝京短期大学の亀山京香さんが、養護教諭になるための勉強をします。子供たちにとっても有意義な教育実習になるように、学校全体でかかわっていきます。主に保健室において、教育実習を行います。

いじめ防止対策委員会
児童虐待防止校内委員会

30		27	26	24	23	20	19	18	16	14	13	12	11	10	9	6	5	4	3	2	九月の主な行事予定
月		金	木	火	月	金	木	水	月	土	金	木	水	火	月	金	木	水	火	月	
新一年生対象学校公開週間始		児童集会	遠足二年	遠足予備一年	遠足予備三年	秋分の日	遠足一年	遠足三年	午前授業	敬老の日	土曜授業	理科見学四	音楽集会	午前授業	学校保健委員会	児童朝会	移動教室説明会	児童集会	給食始	始業式	午前授業
		移動教室(六)									土曜時程	水曜時程	計測一	計測わ	クラブ	六・わ五時間授業	避難訓練	三年生五時間授業	委員会	午後授業	
												五時間授業			計測五		計測四	計測三	計測二		

※今月のスクールカウンセラー来校日は5日、12日、19日、26日です。相談のある方は、来校日に直接又は、担任を通して申し込むか、来校日のAM9:00~9:20に463-5902(相談室直通)または学校に連絡してください。

ふきふき わくわく かわきり 一年生

一年担任 大内 亮子

今年度は、一四二名の可愛らしい一年生が入学しました。通常の学級は、一三五名（四組まであります）、わかば学級は七名です。

緊張と不安のどきどきで寂しくなったり、泣いてしまったりという様子の子供たちもいた入学当初でしたが、学校での新しい発見や友達とのつながりができ始めたことで、わくわくする毎日に変わってきたようです。

二年生のお兄さん、お姉さんと校内探検を一緒にやり、六年生のお兄さん、お姉さんには朝の支度、休み時間の遊び、はつらつタイム、子どもフェスティバルでお世話になり、担任以外のたくさん先生たちや主事さんたちに温かく声を掛けてもらい、また、保護者の皆さんには朝の読み聞かせでかわっていただき、子供たちは安心して学校生活に慣れることができました。きらきら輝いている一年生の、更なる成長が楽しみです。

英語教育

英語教育推進部 高見 真弓

来年度から本格的に教科化される外国語活動。今年度、中学年が年間三五時間、高学年が年間五十時間の活動を行っています。子供は、動いて話して、クイズやゲームなど、楽しみながら学習する外国語活動が大好きです。誕生日や好きなものを聞くといった、簡単な英会話を通して交流する姿はとても生き生きしています。その反面、日本語との発音の違いに気付き、難しさを感じている子供もいます。ただ子供のすごいところは、正確な音声を聞くと、何回かの練習で自然と発音できます。音感の良さにいつも感心させられます。そして、回数を重ねることに自信をもって取り組む姿が見られます。このように、友達との交流を通して、楽しく英語を学んでほしいと思います。

校内研究

研究主任 我妻 研

今年度の校内研究は、道徳について取り組んでいます。テーマは、

「自己の生き方について考え、伝え合い、認め合う児童の育成」

です。道徳は、教材を読んで感想をもつだけでなく、自己の生き方に結び付けて考えることが大切です。しかし、自分事として考えることはなかなか難しいのが現状です。今年度は、振り返りの時間をしっかり確保し、教材文と自己や日常生活とを関連付けることを意識させ、テーマに迫ることを目標にしています。

また、自分の考えを『伝える』だけでなく、友達の考えを『受け止め、認め合う』重要性についても、常に意識できればと思います。自分の考えをもち、様々な友達の考えを知ること、自分の生き方を見つめ直す良い機会としたいと考えています。

理科ってやっぱりおもしろい

理科専科 谷本 絵里奈

自分の手で実際に実験をして確かめられるのが、理科の授業のよいところだと思えます。一学期、五年生は発芽の条件、六年生はものの燃え方の授業で、実験の結果が予想したと違ふことがありました。子供たちは「どうしてだろう？」と真剣にその理由を考え、話し合うことができました。同じ実験をしても、気温などのちよつとした条件の違いで結果が変わることもあり、私自身も子供と一緒に考えてさせられた一学期でした。

普段何気なく見たり触れたりして、当たり前だと思っていたことが、実はこうなんだと分かる楽しさを、授業を通して子供たちに伝えられたらと思っています。